

平成30年度

公益財団法人 小松市まちづくり市民財団事業計画

当財団は、1978年（昭和53年）に小松市社会体育振興会として設立以来、1996年（平成8年）に小松市施設管理公社へと改組。2013年（平成25年）には公益法人としての認可を受け、今年40周年を迎えます。これまで、体育施設や文化施設、児童センターなどの公共施設の管理と各種教室・イベントの開催を通じて、スポーツ・文化の振興や市民の健康増進に取り組んできました。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催や2023年の北陸新幹線小松開業を見据え、業務を一部拡大することに伴い、さらにまた、名称・組織を変更し、これまで以上に市民や地域、各種団体との連携を図り、スポーツ・文化交流の拡大や地域づくりの推進など、小松市のまちづくりに貢献していきます。

平成30年度の事業は次のとおりです。

【施設管理運営事業】既存事業

◇委託を受ける施設の管理運営事業

- ・小松運動公園末広体育館他8施設

末広体育館、末広野球場、末広陸上競技場、末広テニスコート、末広屋外相撲場、末広屋内相撲場、末広幼児プール、念仏林グラウンド、安宅海浜公園

- ・石川県立小松屋内水泳プール、末広屋外水泳プール
- ・小松市桜木体育館、小松市弓道場
- ・小松市民センター、北部児童センター
- ・小松市大倉岳高原スポーツ・レクリエーション施設
- ・石川県立航空プラザ
- ・こまつドーム
- ・小松市公会堂
- ・東部児童センター
- ・西部児童センター
- ・小松市立老人福祉センター千松閣
- ・小松サン・アビリティーズ
- ・こまつまちづくり交流センター：新規

◇交付を受ける施設の管理運営事業

- ・稚松児童クラブ
- ・東陵児童クラブ
- ・安宅・牧児童クラブ

◇補助を受ける施設の管理運営事業

- ・小松総合体育館

【スポーツ・文化振興事業】新規事業

- ◇委託を受けて実施する事業
 - ・地区体育施設管理運営事業
 - ・マウンテンバイク広場管理運営事業
- ◇補助を受けて実施する事業
 - ・スポーツフェスティバル運営事業
 - ・スポーツアドバイザー事業
 - ・こまつアスリート育成事業
 - ・こども体育大会開催事業
- ◇自主事業として実施する事業
 - ・スポーツオアシス事業

平成30年度の重点事項は次のとおりです。

【共通事項】

- ① 運営経費の節減など限られた財源の有効利用による効率性の高い運営に努めます。
- ② 職場における問題意識と緊張感を持ち、創意工夫による職務の遂行にあたります。
- ③ 目標管理の徹底を図り、PDCAの活用により円滑な管理業務に取り組みます。
- ④ 公益活動を促進し地域住民の健康増進に努めます。

【施設管理運営事業】

- ① 利用者満足度調査を実施し、利用者のニーズに沿った施設管理・思いやりのある運営に努めます。
- ② 各種訓練の実施により施設利用の安全性を追求します。
- ③ グッドマナーの推進に取り組み、おもてなしの向上を図り、利用者が笑顔あふれる施設を目指します。
- ④ 花と緑の美しい施設環境づくりを行い、利用者に気持ち良く使っていただくようおもてなしに努めます。
- ⑤ 児童センター及び児童クラブの管理運営を行い、子どもが安心して楽しめる場として、ふさわしい環境を整え、児童の健全な育成に努めます。
- ⑥ 「親子つどいの広場」事業において子育て親子に交流の場を提供し、子育てに関する相談及び支援に努めます。
- ⑦ 高齢者及び障がい者の健康増進並びに教養の向上のため、福祉施設の管理運営を行います。

【スポーツ・文化振興事業】

- ① 生涯スポーツ・ゆるスポーツの普及に努めます。
- ② スポーツ合宿や文化体験ツーリズムを推進します。
- ③ 指導者の確保・育成とトップアスリートを目指し、ジュニアから競技力向上を推進します。

【地域活性化事業】

- ① こまつまちづくり交流センターにおいて、地域コミュニティーの活性化を推進します。